みんなでつくろう安心の街

2026年10月11日(日) ～ 2026年10月20日(火)

全国地域安全運動

10月11日「安全安心なまちづくりの日」

様々なかたちの防犯ボランティア活動～防犯ボランティアの裾野の拡大と活性化を目指して～



優秀賞

香川県　相原 新奈さん



佐賀県　福本 彩乃さん



佳作

福島県　渡部 小夏さん



佳作

兵庫県　藤本 武さん



佳作

大分県　大森 衣純さん

青色回転灯等装備車の活躍

最優秀賞



愛知県　佐藤 恵さん



優秀賞

長野県　伊藤 隆也さん



佳作

山口県　畑谷 久さん



香川県　岡田 宙さん

2026年全国地域安全運動公募ポスター、青パト活動写真入選作品

（公社）滋賀県防犯協会／滋賀県警察

みんなでつくろう安心の街

特殊詐欺の被害防止

　特殊詐欺の被害が増加しています。
　被害者への接触手段の多くが電話であり、特に国際電話やニセ警察詐欺による携帯電話への架電が増加しています。
　固定電話は、『国際電話利用休止の申込み』、携帯電話は、『警察庁推奨アプリの利用』が被害防止に効果的です。



国際電話不取扱受付センター

警察庁推奨アプリ
警察庁・SOS47特殊詐欺対策ページ

地域防犯力の強化



　地域住民が不安を感じる強盗や侵入窃盗等の犯罪が全国で発生しています。また、子供や女性を狙った犯罪への不安も依然として高い状況にあります。
　こうした犯罪を未然に防止するためには地域住民一人一人の防犯意識の向上と地域ぐるみの見守り活動を推進し、地域全体の防犯力を高めることが重要です。地域全体で安全安心なまちづくりを推進しましょう。



犯罪に加担させないための対策

　SNS等を通じて募集される「闇バイト」や知人等の誘いに応じた少年等が、特殊詐欺や強盗などの重大犯罪に加担する事例が全国的に発生しています。一度関与すると脅迫等により抜け出せなくなり、将来に大きな影響を及ぼすことから犯罪の実態や危険性を正しく理解させる広報啓発が重要です。「闇バイトで人生を棒に振らないために知っておくべき５つのこと」を周知し、社会全体で闇バイトに加担させないための教育を推進しましょう。



闇バイトで人生を棒に振らないために知っておくべき５つのこと

1 必ず捕まります
2 先輩、友達からの誘いでも応じてはいけません
3 銀行口座やスマホを売ってはいけません
4 外国に渡航すれば、二度と戻れなくなるかもしれません
5 今ならまだ引き返せます

警察庁・いわゆる「闇バイト」の危険性について
https://www.npa.go.jp/bureau/safetylife/yamibaito/hanzaishaboshu.html

警察庁Webサイト
https://www.npa.go.jp

公益財団法人 全国防犯協会連合会
https://www.bohan.or.jp/

企画制作：全国防犯協会連合会／警　察　庁